

12月12日（金）に学校関係者評価委員会を開催しました。主な意見や今後の取組について紹介いたします。

《学校関係者委員の皆様からの主な意見》

- 生徒一人一人と面談をしていると聞いた。具体的にはどのように行っているのか。  
→毎学期、期末テストのタイミングに合わせて、全教職員で、全生徒との教育相談の時間を設けている。希望する面談者を事前に調査し、できる限り希望する教員と話せるように生徒指導主事を中心に調整し、面談後は記録を作成し、情報共有を行っている。
- 教員の評価に対して、家庭(保護者)の評価が厳しい点は、期待の裏返しだと考える。学習面や生徒指導面など家庭では十分にできない部分を学校に期待しているのだと思う。  
→学力向上と生徒一人一人を大切にしたい生徒指導は、本校の重点課題として取り組んでいきたい。
- 不登校への対応について教えてもらいたい。  
→大洲市の不登校対応マニュアルに沿いながら、一人一人異なる背景に応じた対応、指導を行っている。電話連絡、家庭訪問など学校とのつながりが切れてしまわないように、各々の意思を尊重しながらも、粘り強い働きかけを続ける。
- 不登校に関して、保護者へのサポート体制も必要だと思う。  
→言われる通り保護者も悩まれているので、学校と家庭とが連携した中で対応を行っていく必要あると考えている。保護者を交えたケース会議や、スクールカウンセラーの活用などサポート体制構築に努めたい。

《アンケート結果より》 【大洲東中学校の今後の重点改善事項】

- 1【教育課程・学習指導に関すること】  
「分かる」「できる」授業を目指し、指導方法の工夫改善に努める。ICTの活用を進めつつ、目的に応じてアナログ教材も効果的に利用し、個に応じた指導の充実と基礎・基本の定着を図る。
- 2【生徒指導に関すること】  
生徒、保護者の思いや要望の把握に努め、それらを教職員の取組に反映させていく。不登校に関しては、家庭との連携を今まで以上に重視し、大洲市のマニュアルに沿うとことを原則としつつ、それぞれの背景に応じた対応を行う。

本年度教職員、家庭、生徒とも85ポイント以上ある項目

今後、課題ととらえ改善していく項目

令和7年度 教育に関するアンケート			教員		家庭		生徒		総合	
項目	番	評価項目	R6 評定	R7 評定	R6 評定	R7 評定	R6 評定	R7 評定	R6 評定	R7 評定
教育課程・学習指導に関すること	1	個々に応じた分かりやすい授業に努めている。	100.0	100.0	83.7	83.8	89.8	91.5	A	B
	2	学力向上のために工夫・努力している。	100.0	100.0	88.2	81.6	96.6	93.1		
	3	地域の環境や人材を教育活動によく生かしている。	88.9	100.0	96.0	94.7	94.9	94.8		
	4	生徒の個性をよく把握し、適切な評価をしている。	88.9	100.0	80.0	73.7	91.4	91.5		
	5	学校行事は生徒にとって楽しく有意義なものになっている。	100.0	100.0	90.2	89.5	94.9	93.2		
	6	生徒会活動(委員会活動・ボランティア活動)は、活発に行われている。	66.7	100.0	91.8	94.7	94.9	94.8		
		項目平均	90.7	100.0	88.3	86.3	93.8	93.2	91.2	93.2
生徒指導に関すること	7	学校は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれる。	100.0	100.0	79.6	75.7	96.5	91.4	A	B
	8	いじめ・不登校のない学校・学級づくりに努めている。	100.0	100.0	80.0	70.3	88.9	94.7		
	9	生活の規律に関する指導が適切に行われている。	88.9	80.0	84.0	89.2	94.9	94.6		
	10	生命尊重・人権尊重の教育に努めている。	100.0	100.0	82.0	86.8	96.6	98.2		
	11	生徒一人一人に応じた適切な進路指導ができています。	100.0	100.0	89.1	83.8	92.7	98.2		
		項目平均	97.8	96.0	82.9	81.2	93.9	95.4	89.5	90.9
健康・安全管理に関すること	12	生徒の安全に対する判断力、行動力などの安全能力を育てている。	100.0	100.0	90.0	86.5	98.2	100.0	A	A
	13	生徒の体力向上のために工夫努力している。	66.7	100.0	87.5	86.8	86.2	98.3		
	14	校内の環境美化や施設の整備に努めている。	100.0	90.0	92.2	97.4	84.5	94.9		
	15	部活動は、生徒にとって充実したものとなっている。	88.9	100.0	80.0	84.2	88.1	86.2		
			項目平均	88.9	97.5	87.4	88.7	89.3		
保護者・地域との連携	16	地域や保護者との連携を大切にしている。	100.0	100.0	88.2	92.1	96.5	94.6	A	A
	17	PTA活動のあり方は適切であり、充実している。	100.0	100.0	86.0	84.2	100.0	89.1		
	18	地域の行事や活動に協力的である。	100.0	100.0	92.2	100.0	91.5	85.7		
	19	教育活動についての情報提供を積極的に行っている。	100.0	100.0	88.2	97.3	92.2	94.3		
			項目平均	100.0	100.0	88.7	93.4	95.0		
その他の評価	20	来校者への対応や電話の対応はよくできている。	100.0	100.0	96.0	97.4	98.2	100.0	A	A
	21	特色ある教育活動を行っている。	100.0	100.0	94.0	94.7	94.8	94.7		
	22	教育活動に保護者・地域の願いを積極的に取り入れている。	100.0	100.0	88.0	86.8	92.3	92.7		
	23	ぬくもりのある開かれた学校づくりに努めている。	100.0	100.0	90.0	97.4	89.5	94.3		
			項目平均	100.0	100.0	92.0	94.1	93.7		
業務改善・働き方改革	24	学校は、「大洲市立小中学校の業務改善計画」に基づいた業務改善を進めている。	77.8	88.9					A	A
	25	学校は、働きがいのある職場となっている。	88.9	100.0						
			項目平均	83.3	94.4					

※ 数値は肯定評定 (%) = (A評価 + B評価) / (A評価 + B評価 + C評価 + D評価) × 100

※ 総合評定 75%以上=A、50%以上=B、25%以上=C、25%未満=D

○ 全体的には全カテゴリーで平均肯定率90%以上であったが、教員評価と家庭(保護者)評価の間に差が大きい項目もあった。特に、学力向上と、いじめ・不登校問題については、家庭からの評価が低いうえに、昨年度より低下している。この2点を本校の重点課題ととらえ、肯定率ではA基準を満たしてはいるが、B評価としている。

○ 引き続き、地域との連携・協働を更に推進し、地域に愛される学校づくりに努めたい。